

平成18年特定サービス産業実態調査

(広告代理業, その他広告業)

平成18年特定サービス産業実態調査(平成18年11月1日)の「広告代理業」,「その他広告業」が経済産業省より公表されました。

○ 広告代理業

茨城県は,事業所数は31事業所(全国第37位),従業員数は491人(全国第21位),年間売上高は105億6,000万円(全国第32位)でした。

年間売上高の内訳を見ると,「新聞広告」,「雑誌広告」,「テレビ広告」,「ラジオ広告」を合わせたマスコミ四媒体広告は39億9,500万円と,全体の37.8%でした。これは全国の構成比56.8%に比べかなり低く,地方テレビ局がない特色が出ていました(テレビ広告の構成比は全国32.5%に対し茨城県0.5%)。

事業所数を都道府県別にみると,東京都が1,108事業所と全体の24.7%を占めていました。次いで,大阪府,愛知県,福岡県の順で,この上位4都府県で全国の51.5%を占めていました。

従事者数を都道府県別にみると,東京都が4万1,067人と45.4%を占め,次いで大阪府,愛知県,福岡県の順で,この上位4都府県で全国の69.4%を占めていました。

年間売上高を都道府県別に見ると,東京都が4兆5,695億円と全体の65.1%を占めていました。次いで,大阪府,愛知県,福岡県の順で,この上位4都府県で全国の86.2%を占めていました。

1事業所当たり年間売上高を都道府県別にみると,東京都が41億2,412万円と群を抜いて高く,次いで大阪府,愛知県,福岡県の順になっていました。

○ その他広告業

茨城県は,事業所数は30事業所(全国第24位),従業員数は339人(全国第23位),年間売上高は280億9,000万円(全国第14位)でした。

年間売上高の内訳を見ると,「折込・ダイレクトメール」が254億2,600万円と,全体の90.5%を占め,全国の構成比55.9%に比べかなり高く,これが本県の特徴となっております。

全国を見ると,東京都,大阪府,愛知県,福岡県の4都府県で事業所数は882事業所(全国の37.8%),従業員数は20,746人(全国の53.1%),年間売上高は1兆1,258億円(全国の60.4%)でした。

このように,広告代理業及びその他広告業は東京都を中心とした大都市に集中し,地方では売上,従業員とも小規模な事業所が多い結果となりました。

〈茨城県及び全国の広告代理業の状況〉

区 分	茨城県	全 国
事業所数	31	4,488
従業員数	491	90,459
年間売上高(百万円)	10,564	7,016,607
うち新聞広告	2,131	1,058,130
雑誌広告	1,531	503,703
テレビ広告	55	2,280,811
ラジオ広告	278	144,636
1事業所当たり年間売上高(万円)	34,076	156,342
従業員1人当たり年間売上高(万円)	2,151	7,757

〈茨城県及び全国のその他広告業の状況〉

区 分	茨城県	全 国
事業所数	30	2,336
従業員数	339	39,042
年間売上高(百万円)	28,089	1,865,001
うち屋外広告	1,436	104,287
折込・ダイレクトメール	25,426	1,043,137
1事業所当たり年間売上高(万円)	93,631	79,837
従業員1人当たり年間売上高(万円)	8,286	4,777

* 出典:平成18年特定サービス産業実態調査結果(経済産業省)